

京都府入札監視委員会（令和7年度第1回）議事概要

開催日時及び場所	令和7年6月2日(月) 午後1時55分～午後4時30分 京都ガーデンパレス 鞍馬の間		
出席委員氏名(職業)	委員長 安 保 嘉 博(弁護士) 委員 宇 野 伸 宏(京都大学大学院工学研究科教授) 委員 金 尾 伊 織(京都工芸繊維大学工芸科学部教授) 委員 末 松 千 尋(京都大学名誉教授) 委員 平 尾 嘉 晃(弁護士)		
議 事 概 要	1 開会 2 あいさつ(福原総務部副部長) 3 報告 (1)令和6年度の入札・契約の実施状況について (2)入札監視委員会に係る要綱等の改正について 4 議事 (1)入札及び契約手続の運用状況等について (2)抽出案件に関する入札経緯等について (3)その他 (4)次回抽出委員の選出等 (5)次回開催日程の調整 5 閉会		
審 議 対 象 期 間	令和6年12月1日～令和7年3月31日		
審 議 対 象 件 数	[工事] 242件	[物品] 92件	[プロポーザル] 10件
内 訳	一般競争入札	220件	89件
	指名競争入札	12件	1件
	随意契約	10件	2件
抽 出 案 件	4件	1件	1件
委員からの意見・質問 とそれに対する回答等	意見・質問		回答等
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会意見の内容	○抽出案件に関する入札経緯等について 委員会において、申し述べる特段の意見等はない。 なお、各委員から出された意見・質問について、今後の入札契約 執行の参考にするとともに、「公契約大綱」に基づいた取り組みを 進められるよう努力願いたい。		

3 報告

(1) 令和6年度の入札・契約の実施状況について

意見・質問	回答等
○契約件数が減少傾向にある一方で、契約金額は増加傾向だが、どのように分析しているか。	○全体としては単価が高騰していることもあり、契約金額が増加している。契約件数については、延べ参加者数は減少しているが、1入札当たりの参加業者数はむしろ増加傾向にある。

(2) 入札監視委員会に係る要綱等の改正について

意見・質問	回答等
○改正の趣旨はなにか。	○随意契約に係る国の基準が引き上げられたもの。改正の要素としては、昨今の物価高により、経費全体が増加傾向にあること、また、事務の効率化等が一因であると考えている。

4 議事

(1) 入札及び契約手続の運用状況等について

意見・質問	回答等
○特に質疑無し。	

(2) 抽出案件に関する入札経緯等について

①京都府立丹後郷土資料館整備工事（電気設備工事）

…一般競争

意見・質問	回答等
○1回目に開札を行った後の2回目の入札ということは、応札者は予定価格が分かっている状況だったのか。	○お見込みのとおり。
○予定価格をかなり超過した入札もあるが、積算について問題が有ったという可能性は有るのか。	○予定価格算出にあたっては基準書等に基づき積算しているため、問題は無かったと認識している。
○1回目の入札が不調で、2回目は予定価格が分かっているため予定価格100%となるのは当然である。高めに入札して不調にして2回目の入札を行うというケースも出てきかねないため、今後の課題として対策いただきたい。	○実態を含めて分析のうえ、適切な入札を確保していきたい。

②宇治浄水場高度処理施設機械設備更新工事（4号池・7号池） …一般競争

意見・質問	回答等
○請負業者が外注しているのであれば、下請け業者に直接発注の方がコストとしては安価と思われる。	○高度処理施設を停止することなく、浄水施設全体で適切な管理を行いながら、更新工事を施工するためにも一式として落札者に発注している。
○一式で対応可能である業者は、今回の落札者以外にも存するののか。	○見積徴取の際に、7者から見積もりの提出があった。
○既存の機械を更新するにあたり、特定の者が有利とならないようにするためには、施設全体の情報を提供することが重要。1者では競争が成立しないので、参加者を増やす工夫をしていただきたい。	○参加可能業者を増やすべく、発注方法や参加資格要件等も工夫し、競争性の確保につなげていきたい。

③重要文化財 東福寺常楽庵客殿ほか2棟保存修理工事（塔司寮建具工事） …指名競争

意見・質問	回答等
○伝統産業でもあり、専門業者が3者しか存しないのであれば、将来的に競争性の確保は難しくなるように思う。見通しは有るか。	○当初は、建具業者が1者のみであったが、現在は3者まで増えてきた。将来的にも競争性を担保できるよう努力していきたい。
○耐震補強工事は、他にも一定数行っているのか。	○阪神淡路や能登地震以降、文化財でも耐震補強を注視している。今回は建具により補強するという特殊な工事ではある。
○建具での耐震補強に特化して入札を行うと、新たな人材開発にもつながり、生産性も向上するかと思う。人材育成の意味も込めて発注形態を考慮する可能性は有るか。	○建具の工事は年に1、2件程度であり、発注の仕方が工夫しにくいのが現実である。現在は工種ごとに分割して専門業者に発注しているが、建築一式工事としてまとめて発注することも検討していきたいと考えている。

④京都府京都東府税事務所原状回復工事 …随意契約

意見・質問	回答等
○契約の段階からオーナーの指定業者に依頼することとされていたが、そもそもなぜそのこと契約したのか。	○平成13年当時、府税事務所が統合され、将来的に縮小する前提であったため、賃貸による事務所を選んでいる。立地場所はエリア重視で選ばれたと思われる。
○契約条項で定められた指定業者の見積が適切かどうかを検討するためにも、第三者から相見積もりを取る必要があると思うがどう	○公共建築工事の積算と比較し、概ね妥当な金額であることを確認した。

意見・質問	回答等
<p>か。</p> <p>○公共建築工事の積算と比較し概ね妥当な金額であったというが、契約時の金額と比較したのか、あるいは予定価格設定の段階か。</p>	<p>○予定価格設定に係る見積もりの段階から確認を行っていた。</p>

⑤令和6年京都府スポーツ賞表彰に係る記念品

…随意契約

意見・質問	回答等
<p>○世に知れ渡っているデザインであれば変更することはできないが、そうでなければ随意契約に絞らず、様々な企業にデザインを募ることも検討すべきではないか。</p> <p>○賞自体に価値は有るが、記念品等がこれではいけないかどうかは審議いただき、他のデザインでもよいという意見が有るのであれば、検討はいただきたい。</p> <p>○いくら歴史や権威が有るとしても良いものには変えていくべきだと思う。デザインが古いという意見もあると思うため、検討いただきたい。</p>	<p>○スポーツ賞は非常に歴史の有るものであり、記念品のデザインも、選定委員会に諮ったうえで決定している。記念品のブロンズ像を受け取ること自体が権威を象徴しており、デザインの変更は選定委員会や外部有識者とも協議の上で判断していくことが必要と考えている。</p> <p>○この賞の権威性については、浸透しているものもあり、踏襲していきたいと考えている。また、記念品の発注については、随時表彰の場合は数週間で準備しなくてはならず、製造先を有し、在庫や部品を確保しているような対応可能業者は少ないかと思う。</p>

⑥京都アリーナ（仮称）整備・運営等事業

…随意契約（プロポーザル）

意見・質問	回答等
<p>○契約金額には何が含まれるのか。</p> <p>○事業者は、公募エントリーの段階で設計・積算をし、予算内で実現可能として進めているという認識で良いか。</p>	<p>○設計・建設費等である。</p> <p>○細かい仕様の積み上げで積算しているというよりは、募集要項で示した、公共事業として整備した場合の概算整備費を参考にしながら、事業者の実績等ノウハウに基づき価格提案をいただいた。物価の上昇などの不可抗力は別として、原則、事業者の責任により、提案価格の範囲内において整備するものである。</p>

意見・質問	回答等
<p>○1者提案となったがプロポーザルのプロセスとして問題は無かったのか。</p>	<p>○本公募要件を満たす設計業者及び建設業者がそれぞれ20社以上存在することを確認したうえで募集し、結果、2者（2事業者グループ）から参加申し込みがあったところ。参加資格確認後、1者辞退により1者提案となったものである。しかし、複数事業者から質疑書の提出もあり、他の事業者もその事を確認できる状況にあるなど、競争性が確保された公募手続であったと考えている。</p>